

平成30年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 フードバンク横浜

1 事業の成果

(1) 活動成果概要

- ①フードバンク横浜の認知度が上がり企業・団体・個人から沢山のご寄付を頂きました。
寄付品目も、食品のみでなく、日用雑貨品、野菜、冷凍食品等、多種多彩でした。
ご寄付頂いた企業・団体・(名称記載を了承頂いた企業・団体です)
名称一覧は、別紙 “2018年度 ご寄付企業団体名”を参照ください。
掲載企業55団体プラス6団体。
ご寄付頂いた個人の方
個人情報のため明記しませんがのべ119人になります。
 - ②ひとり親支援会場が今期3会場に増加。多くのひとり親及び生活困窮者に食品・衣料品・日用品等の支援を行った。
 - ③地元企業団体・飲食店と繋がり、定期的に各種支援を受ける事が出来た。
 - ・平成30年3月より、ご支援を頂いた、横浜中華街の餃子で有名な「山東」様からホームレス支援のため、温かいスープとお弁当の提供を受けた。
 - ・平成30年8月より、山下町にある老舗洋食屋「ザ・ホフブロ」様から下記支援を受けた毎月行っている中区「なかふく」でのひとり親支援で、来られる方家族全員分に1人1500円分の無料食事券を提供。
 - ・平成30年12月より、横浜独逸学園と繋がり、寄付金と洋服の支援を受けて平成31年2月に洋服をホームレスに提供。
 - ④奨学米制度を継続し、一人親世帯で就学生が居る家庭に毎月5kgのお米を提供。
 - ⑤フードドライブを新たな連携のもと2会場で行った
 - ・横浜市資源循環局と横浜Fマリノスとの共同コラボで日産スタジアムフードドライブを平成30年12月1日行った。
 - ・そごう西武株式会社の協力のもと、西武東戸塚店で平成30年9月8-9日、平成30年11月、平成31年1月、2月、3月と毎月一回行った。
 - ⑥ホームレス支援として、関内駅北口地下通路に居るホームレスへ毎月1回から2回前述「山東」・「ザ・ホフブロ」様からの食品提供とともに、企業・団体・個人などから頂いた食品・日用品及び毛布や寝袋を支援した。
- ### (2) マスコミ等外部メディア
- ①平成30年7月13日、NHK 厚生文化事業団より、リサイクルパソコン3台の寄贈を受けその贈呈式の模様を、同日のNHK 首都圏ニュースで放映された。
 - ②平成30年8月18日、読売新聞で弊社活動が取り上げられた。(添付資料参照)
 - ③平成31年2月27日、FM横浜ちよっとういいラジオに出演

(3) 新規事業に関して

今期新規事業として、子供の教育事業を行った。

- ・平成30年9月18日、神奈川県新子安ケアプラザにて「こどもみらい塾」を開講し8名の小中生に対して無料で行った。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①フードバンク事業に関する事業

ア) 食品配布、ひとり親支援事業

- ・内 容 生活困窮者、ひとり親支援を目的に、毎月「頑張るママ応援イベント」を開催し、そこに来られる一人親に対し約一週間分の食品や日用雑貨品などを提供し、必要であれば、弁護士、司法書士などの専門家が無料相談を行った。
- ・日時・場所 中区「なかふく」にて毎月一回
神奈川県センター、平成30年8月より毎月一回
金沢区いきいきセンター金沢、平成30年6月より毎月一回
- ・従事者人員 7人から20人
- ・受益対象者 平成30年4月、14名。平成30年5月、14名。平成30年6月、26名
平成30年7月、29名。平成30年8月、25名。平成30年9月、31名
平成30年10月、29名。平成30年11月34名。
平成30年12月、37名。平成31年1月、36名。平成31年2月、37名。
平成31年3月、43名。
のべ、355名

イ) ホームレス支援事業者

- ・内 容 ホームレスの支援として、食品・寝袋・毛布、衣服などを提供
- ・日 時 毎月1回
平成30年4月20日。平成30年5月25日。平成30年6月22日。
平成30年7月27日。平成30年8月24日。平成30年9月28日。
平成30年10月19日。平成30年11月23.26日。平成30年12月29日。
平成31年1月26日。平成31年2月23日。平成31年3月23日。
- ・場 所 横浜市関内駅北口地下通路
- ・従事者人員 6人から14人
- ・受益対象者 のべ、324人

ウ) こども食堂・みんなの食堂・コミュニティカフェ、各支援施設団体等への支援事業

- ・下記施設及び団体への食材支援
駒岡丘の上こども食堂、みんなの食堂、生麦こども食堂、わいわい食堂
子育ての輪Lei、たいしょう食堂、よこすかなかながや
ふらっと若者カフェ茅ヶ崎、めさみーる、川崎こども食堂ネットワーク

社家こどもキッチン、フラットこども食堂、カフェリブル
茅ヶ崎高校（定時制）、さくらリビング、キララの教室、おっちー塾
ぐるーぷ・ちえのわ、子育て拠点とっとの芽、NPO 法人こまちプラス
舞岡柏尾地域ケアプラザ、集いの広場6ヶ所、NPO 法人チルドレンズ
イングリッシュセンター、こども家庭支援センターくらぎ
聴覚障害のこどもの保育園、上矢部地区センター、ユッカの会
寄り添い型子育て支援くすのき、フラフェリーチェア、愛児学園、水上学園、
高風こども学園、東戸塚地域ケアプラザ、戸塚区民活動センター、
横須賀市こども食堂となりのレストラン。

- ・日 時 随時
- ・場 所 横浜市及び近郊
- ・従事者人員 3人から5人
- ・受益対象者 上記34施設・団体

エ) 高校生居場所カフェ支援事業

- ・内 容 神奈川県立田奈高校ピッカリカフェ食品提供支援
- ・日 時 随時
- ・場 所 上記学校
- ・従事者人員 3人から5人
- ・受益対象者 上記学校

オ) 奨学米事業

- ・内 容 一人親家庭のこども（小中高生）支援を目的に、5キロのお米を毎月奨学金の代わりに提供。期間は、年度単位で行い、当然返済義務なし。
- ・日 時 毎月1回
- ・場 所 横浜市内、東京都八王子市にあるつばめ塾（無料こども塾）に通う中学生
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 平成30年4月、12名。平成30年5月、12名。平成30年6月、14名。平成30年7月、14名。平成30年8月、17名。平成30年9月、17名。平成30年10月、19名。平成30年11月、20名。平成30年12月、20名。平成31年1月、21名。平成31年2月、22名。平成31年3月、22日。
のべ、210名

② フードドライブに関する事業

ア) フードドライブ事業

- ・内 容 下記会場でフードドライブを行い沢山の寄付を受けた

- ・日 時 平成30年11月10日
横浜市資源循環局主催のはまぎんホール世界食糧デーで実行
横浜にあるフードバンク3団体（フードバンクかながわ、フードバン
ク神奈川プラス、フードバンク横浜）が集まり初めての共同フード
ドライブ。
平成30年9月8～9日
西武東戸塚店で開催 451点の食料、お米60キロ、日用品
- 平成30年11月4日
西武東戸塚店開催 食品で11箱、日用品1箱、お米30キロ
- 平成31年1月4日
西武東戸塚で開催 12箱で、113.5キロ
- 平成31年2月4日
西武東戸塚店開催 42キロの食品と日用品
- 平成31年3月4日
西武東戸塚店開催 52キロの食品と日用品

- 平成30年12月1日
日産スタジアムで開催 42.8キロの食品と日用品
- 平成31年2月10日
緑スポーツセンター、みんなとスポーツとフードのフェス
15キロの食品と日用品

- ・場 所 横浜市内及び近郊
- ・従事者人員 6人から20人
- ・受益対象者 支援対象者

② こども教育に関する事業

ア) こどもみらい塾事業

- ・内 容 貧困の連鎖を防ぐことと教育格差に対応するため、こどもみらい塾を
開塾。E-ラーニングシステムを使った教育を始めた。
- ・日 時 平成30年9月18日より週二回（火曜日・木曜日）で開始